

# 三菱急速脱臭機 デオダッシュ NEWS

Vol.8  
2012.7.23

## ☆ご採用事例 008☆



### 医療法人財団 明徳会 総合新川橋病院 様

川崎市川崎区新川通1-15  
<http://www.shinkawabashi.or.jp/>

昭和5年に現在地に誕生した眼科医院を発祥として、現在に至っています。「確実に効果的な診断・治療と安全な全身管理の提供」「明るく快適な環境とサービスの提供」「患者様の主体性とプライドを尊重し、患者様の利益を最優先する医療」実現のため、優秀なスタッフの充実や、最高水準の医療機器導入はもちろん、職員一同一丸となり地域医療の発展に常に全力で取り組んでいます。

■ ご採用台数 3台 [4病棟に2台、救急外来(ER)に1台]

◆ 栗林看護部長にお話を伺いました。◆

#### <ご採用のきっかけ>

元々特にニオイに関する悩みがあったわけではありませんでしたが、たまたまデオダッシュという商品があるということを知り、デモ機の貸し出しを行っているということだったので、試しに借りてみました。

デモ機を使ってみて、シンプルな構造の機器であるにもかかわらず、脱臭性能がとても高いことに驚きました。こういった方式(触媒方式)の脱臭機というのはこれまでイメージしていたニオイ対策とは異なり新鮮で、使いやすさなども考えて導入を決めました。

#### <設置場所と使い方>

4つある病棟のうち、2つの病棟に各1台、ERに1台設置しています。普段は自動運転ですが、強いニオイが発生した際には「急速脱臭」モードにしています。移動しやすいので、何かニオイが発生したときに持って行って使用することも多いです。

これまで、ニオイが発生した際には消臭剤や芳香剤などを使うこともありましたが、効果があまり得られなかったり、逆に複雑なニオイにしまったり、一時しのぎでしかなかったため、諦めてニオイを我慢していることもありました。

#### ☆救急外来で大活躍！スタッフも喜んでます。

救急外来(ER)には色々な症状・タイプの方が来られますので、排泄物のニオイや嘔吐物のニオイ、体臭など色々なニオイが発生します。そういった外来・処置を繰り返していると、室内にニオイが滞留してしまいます。そこでデオダッシュを運転してみたところ、「ニオイのないER」になったので、とても重宝しています。スタッフも喜んでおり、また、デオダッシュの脱臭性能が気に入り、自宅のペットのニオイ用に個人的に購入した方もいるそうです。

#### ☆病棟では主にオムツ交換時に活躍

同じような症状の患者さんはなるべく同じ病室にしていますが、オムツ交換が必要な患者さんの部屋にはデオダッシュを置いて常時運転しています。オムツ交換直後には「急速脱臭」モードに切り替えてニオイを取っています。排泄臭には特に高い効果がありますね。

#### ☆センサー感度は抜群

センサーの感度が高いようで、人が近くを通ると自動で風量が強くなることがあります。スタッフの間では、「自分のニオイに反応しているのでは？」と恐れられているようです。(笑)



↑ ERでは常時自動運転。強いニオイが発生した際には「急速脱臭」モードですばやくニオイを除去しています。



↑ オムツ交換が必要な患者さんの病室。消臭剤や芳香剤の使用はほとんどなくなりました。

#### こんな使い方…

手術室内にある更衣室に男性の汗のニオイや体臭がこもってしまい、女性スタッフが入りたがらなかったのですが、デオダッシュを使うとニオイがとれ、女性スタッフに喜ばれています。